



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 住友重機械工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 6302

URL https://www.shi.co.jp/

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）下村 真司

問合せ先責任者（役職名）IR広報部長

（氏名）島村 佳孝（TEL）03-6737-2332

半期報告書提出予定日 2024年8月8日

配当支払開始予定日 2024年9月2日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト・マスコミ向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	520,353	2.0	33,330	8.7	33,858	2.9	23,509	4.6
2023年12月期中間期	510,059	—	30,655	—	32,889	—	22,476	—

（注）包括利益 2024年12月期中間期 59,533百万円（22.0%） 2023年12月期中間期 48,786百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	193.26	—
2023年12月期中間期	183.49	—

（注）当社は2022年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2023年12月期中間期と2022年12月期中間期は連結対象期間が異なるため、2023年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	1,256,801	667,407	52.5
2023年12月期	1,200,857	627,464	51.6

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 660,278百万円 2023年12月期 619,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2024年12月期	—	60.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	65.00	125.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,070,000	△1.1	65,000	△12.6	61,000	△13.2	38,000	16.1	316.18

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

（注2）当社は、2024年2月14日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議しました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社、除外 1社 (社名) 住友重機械精機販売株式会社

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期中間期	122,905,481株	2023年12月期	122,905,481株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	2,723,457株	2023年12月期	418,174株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2024年12月期中間期	121,644,244株	2023年12月期中間期	122,493,313株

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役等への株式報酬制度のために設定した株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式を含めております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における当社グループを取り巻く経営環境は、国内において製造業を中心に設備投資は緩やかな回復に向かう中、半導体市況の持ち直しの動きに足踏みが見られるなど、一部に弱さが見られました。海外においては、米国では設備投資が底堅く推移する一方、欧州では金融引き締めによる景気悪化により、英国及びドイツを中心に弱含みが続きました。中国においては、不動産市況の悪化に端を発した景気減速が継続しており、生産、消費の持ち直しの動きは鈍く需要の低迷が続き、その影響は東南アジアにも波及しています。加えてロシア・ウクライナ、中東問題などの地政学上リスクが残るなど、依然として不透明感が残る状態でもありました。

このような経営環境のもと、当社グループは「中期経営計画2026」に基づき、製品・サービスによる社会課題解決を通じて持続的に企業価値を拡大することをめざし、強靱な事業体の構築へ向け、収益力改善、資本効率向上、新事業探索の強化を遂行するとともに、SDGsへの貢献拡大及び環境負荷低減への取組み強化などの施策を推進してまいりました。

この結果、当社グループの受注高は4,531億円(前年同期比12%減)、売上高は5,204億円(前年同期比2%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は333億円(前年同期比9%増)、経常利益は339億円(前年同期比3%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は235億円(前年同期比5%増)となりました。

各セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

① メカトロニクス

中小型の減速機は中国での市況低迷が継続、またモータ、インバータでは欧州での顧客の在庫調整の影響があり需要が減少したことから、受注、売上、営業利益ともに減少しました。

この結果、受注高は987億円(前年同期比7%減)、売上高は1,010億円(前年同期比6%減)、営業利益は18億円(前年同期比68%減)となりました。

② インダストリアル マシナリー

プラスチック加工機械事業は、中国での電気電子関連の需要が停滞、また欧州においても投資の冷え込みが継続したことから受注、売上、営業利益ともに減少しました。

その他の事業は、半導体市況の停滞に伴う顧客の在庫調整や投資先送りの影響などを受け、受注は減少しましたが、受注残が高い水準であったこともあり、売上、営業利益ともに増加しました。

この結果、受注高は1,264億円(前年同期比10%減)、売上高は1,311億円(前年同期比2%減)、営業利益は91億円(前年同期比19%減)となりました。

③ ロジスティックス&コンストラクション

油圧ショベル事業は、国内において前期にあった価格改定前の駆け込み受注がなくなったことや、米国での前期の先行発注の反動減などにより受注は減少したものの、為替差もあり売上は増加し、営業利益は国内での価格改定効果もあり増加しました。

その他の事業は、建設用クレーン事業では、北米、国内とも需要が底堅く推移したことから受注、売上、営業利益ともに増加しました。また、運搬機械事業では、製鉄や造船向けの大型案件があったことから受注は増加したものの、当期売上対象となる案件が少なかったことから売上、営業利益ともに前年同期並みとなりました。

この結果、受注高は1,672億円(前年同期比15%減)、売上高は1,962億円(前年同期比6%増)、営業利益は180億円(前年同期比46%増)となりました。

④ エネルギー&ライフライン

エネルギープラント事業は、欧州の発電設備の大型改造案件の減少により受注は減少しましたが、案件の工事進捗差により売上は増加し、営業利益は開発費の増加により微減となりました。

その他の事業は、新造船事業からの撤退により、2024年度以降の新規受注を停止したことなどから受注は減少し、当期売上対象となる案件が少なかったことから売上も減少したものの、個別採算の改善により営業利益は増加しました。

この結果、受注高は577億円(前年同期比13%減)、売上高は888億円(前年同期比9%増)、営業利益は36億円(前年同期比860%増)となりました。

⑤ その他

受注高は31億円(前年同期比7%増)、売上高は33億円(前年同期比7%増)、営業利益は9億円(前年同期比1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末(2024年6月30日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて受取手形、売掛金及び契約資産が134億円減少した一方、棚卸資産が430億円、有形固定資産が199億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比559億円増の1兆2,568億円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金が109億円減少した一方、有利子負債が334億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比160億円増の5,894億円となりました。

純資産は、自己株式の取得により100億円減少した一方、為替換算調整勘定が355億円、利益剰余金が162億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比399億円増の6,674億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.9ポイント増の52.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億円増加し、1,003億円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、117億円の資金の増加となり、前年同期に比べて92億円の減少となりました。これは、棚卸資産の増加幅は縮小しましたが、仕入債務の減少幅が拡大したこと及び法人税等の支払額が増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、238億円の資金の減少となり、前年同期に比べて24億円の減少となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、86億円の資金の増加となり、前年同期に比べて165億円の増加となりました。これは、自己株式の取得による支出が増加しましたが、有利子負債が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日の決算短信で公表した2024年12月期の連結業績予想を、以下のとおり修正いたします。

(2024年12月期 通期)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	1,110,000	70,000	66,000	41,000	334.73
今回発表予想(B)	1,070,000	65,000	61,000	38,000	316.18
増減額(B-A)	△40,000	△5,000	△5,000	△3,000	—
増減率(%)	△3.6	△7.1	△7.6	△7.3	—
(ご参考)前期実績	1,081,533	74,367	70,250	32,742	267.30

北米や欧州における顧客の在庫調整の影響や、半導体関連の市況回復が想定より遅れていることを踏まえ、売上高・営業利益・経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益に関しまして、前回発表予想から下方修正することといたします。

なお、中間連結会計期間以降の主な為替レートは、1ドル=145円、1ユーロ=160円と想定しております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	104,458	103,904
受取手形、売掛金及び契約資産	289,861	276,462
棚卸資産	321,086	364,109
その他	35,280	37,495
貸倒引当金	△2,400	△2,270
流動資産合計	748,285	779,700
固定資産		
有形固定資産		
土地	111,169	112,382
その他(純額)	218,837	237,571
有形固定資産合計	330,007	349,953
無形固定資産		
のれん	19,312	20,332
その他	26,300	28,083
無形固定資産合計	45,612	48,415
投資その他の資産		
その他	84,862	86,691
貸倒引当金	△7,909	△7,957
投資その他の資産合計	76,953	78,734
固定資産合計	452,572	477,101
資産合計	1,200,857	1,256,801
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	180,822	169,962
短期借入金	63,258	68,651
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	9,741	3,524
賞与引当金	7,753	7,079
保証工事引当金	12,164	12,516
その他の引当金	3,036	2,220
その他	129,555	119,771
流動負債合計	416,329	393,723
固定負債		
社債	40,000	60,000
長期借入金	39,231	53,407
退職給付に係る負債	33,836	36,534
再評価に係る繰延税金負債	20,408	20,408
引当金	161	168
その他	23,428	25,154
固定負債合計	157,064	195,671
負債合計	573,393	589,394

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	25,203	25,203
利益剰余金	433,579	449,735
自己株式	△1,177	△11,200
株主資本合計	488,476	494,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,951	7,973
繰延ヘッジ損益	△956	△2,158
土地再評価差額金	40,307	40,307
為替換算調整勘定	72,163	107,693
退職給付に係る調整累計額	12,831	11,854
その他の包括利益累計額合計	131,295	165,668
非支配株主持分	7,693	7,130
純資産合計	627,464	667,407
負債純資産合計	1,200,857	1,256,801

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	510,059	520,353
売上原価	392,474	391,216
売上総利益	117,584	129,138
販売費及び一般管理費	86,929	95,808
営業利益	30,655	33,330
営業外収益		
受取利息	667	773
受取配当金	333	763
為替差益	2,870	1,376
投資有価証券売却益	72	838
その他	1,431	1,160
営業外収益合計	5,372	4,910
営業外費用		
支払利息	1,061	1,745
特許関係費用	628	720
その他	1,449	1,916
営業外費用合計	3,139	4,381
経常利益	32,889	33,858
特別損失		
減損損失	304	375
特別損失合計	304	375
税金等調整前中間純利益	32,584	33,482
法人税等	9,900	9,102
中間純利益	22,685	24,380
非支配株主に帰属する中間純利益	208	871
親会社株主に帰属する中間純利益	22,476	23,509

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	22,685	24,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,887	1,016
繰延ヘッジ損益	△969	△1,202
為替換算調整勘定	25,876	36,314
退職給付に係る調整額	△696	△981
持分法適用会社に対する持分相当額	4	6
その他の包括利益合計	26,101	35,153
中間包括利益	48,786	59,533
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	48,052	57,882
非支配株主に係る中間包括利益	733	1,651

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	32,584	33,482
減価償却費	17,542	18,644
減損損失	304	375
投資有価証券売却益	△72	△838
受取利息及び受取配当金	△1,000	△1,536
支払利息	1,061	1,745
引当金の増減額 (△は減少)	△1,160	△3,019
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	14,231	20,811
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△33,428	△21,593
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,527	△22,159
その他	5,123	△2,597
小計	23,659	23,315
利息及び配当金の受取額	878	1,102
利息の支払額	△1,157	△1,902
法人税等の支払額	△2,459	△10,815
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,922	11,699
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△21,110	△24,077
有形及び無形固定資産の売却による収入	701	56
関係会社株式の取得による支出	△199	—
投資有価証券の取得による支出	△104	△4
投資有価証券の売却による収入	176	1,106
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△37	△81
貸付けによる支出	△517	△3,853
貸付金の回収による収入	552	2,694
その他	△887	349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,426	△23,811
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,978	1,206
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△10,000	—
長期借入れによる収入	15,785	16,424
長期借入金の返済による支出	△3,334	△8,974
社債の発行による収入	—	20,000
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△5,521	△7,336
非支配株主への配当金の支払額	△171	△1,133
自己株式の取得による支出	△17	△10,027
その他	△1,601	△1,584
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,882	8,575
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,338	3,612
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,048	77
現金及び現金同等物の期首残高	93,727	100,235
現金及び現金同等物の中間期末残高	86,679	100,312

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年2月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,300,800株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による変動なども含め、当中間連結会計期間において自己株式が10,022百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が11,200百万円となっております。

また、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、2024年6月20日(約定ベース)をもって終了しております。

なお、当中間連結会計期間末における自己株式には、取締役等への株式報酬制度のために設定した株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式を含めております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社及び各連結子会社別に、取り扱う製品・サービスにつきまして国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、本社及び各連結子会社の製品・サービス別のセグメントから構成されており、「メカトロニクス」、「インダストリアル マシナリー」、「ロジスティクス&コンストラクション」、「エネルギー&ライフライン」の4つを報告セグメントとしております。

事業区分	主要製品
メカトロニクス	減・変速機、モータ、インバータ、レーザ加工システム、精密位置決め装置、制御システム装置
インダストリアル マシナリー	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、極低温冷凍機、精密鍛造品、半導体製造装置、加速器、医療機械器具、鍛造プレス、工作機械、空調設備、防衛装備品
ロジスティクス& コンストラクション	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム
エネルギー& ライフライン	自家発電設備、ボイラ、大気汚染防止装置、水処理装置、タービン、ポンプ、反応容器、攪拌槽、食品製造機械、船舶

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メカトロ ニクス	インダストリアル マシナリー	ロジスティックス & コンストラクション	エネルギー & ライフライン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	106,909	133,885	184,868	81,348	507,010	3,048	510,059	—	510,059
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	932	790	214	352	2,289	1,615	3,904	△3,904	—
計	107,841	134,675	185,082	81,700	509,299	4,664	513,962	△3,904	510,059
セグメント利益	5,834	11,208	12,331	371	29,744	900	30,644	12	30,655

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ソフトウェア関連事業、及びその他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メカトロ ニクス	インダストリアル マシナリー	ロジスティックス & コンストラクション	エネルギー & ライフライン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	101,022	131,096	196,199	88,774	517,092	3,262	520,353	—	520,353
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	933	726	192	274	2,125	1,732	3,857	△3,857	—
計	101,955	131,822	196,391	89,048	519,216	4,994	524,210	△3,857	520,353
セグメント利益	1,838	9,051	17,978	3,559	32,426	951	33,377	△47	33,330

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ソフトウェア関連事業、及びその他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△47百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(セグメント別受注・売上・受注残高)

①受注高

セグメント	前中間期 (2023/1～2023/6)		当中間期 (2024/1～2024/6)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
メカトロニクス	105,705	20.6	98,712	21.8	△6,993	△6.6
インダストリアル マシナリー	140,510	27.4	126,373	27.9	△14,136	△10.1
ロジスティクス& コンストラクション	197,168	38.5	167,187	36.9	△29,980	△15.2
エネルギー& ライフライン	66,360	12.9	57,714	12.7	△8,645	△13.0
その他	2,929	0.6	3,147	0.7	217	7.4
合計	512,671	100.0	453,134	100.0	△59,537	△11.6

②売上高

セグメント	前中間期 (2023/1～2023/6)		当中間期 (2024/1～2024/6)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
メカトロニクス	106,909	21.0	101,022	19.4	△5,887	△5.5
インダストリアル マシナリー	133,885	26.3	131,096	25.2	△2,789	△2.1
ロジスティクス& コンストラクション	184,868	36.2	196,199	37.7	11,331	6.1
エネルギー& ライフライン	81,348	15.9	88,774	17.1	7,426	9.1
その他	3,048	0.6	3,262	0.6	214	7.0
合計	510,059	100.0	520,353	100.0	10,295	2.0

③受注残高

セグメント	前期末 (2023.12.31)		当中間期末 (2024.6.30)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
メカトロニクス	95,353	12.4	93,043	13.2	△2,310	△2.4
インダストリアル マシナリー	184,161	23.8	179,438	25.4	△4,723	△2.6
ロジスティクス& コンストラクション	261,421	33.8	232,410	32.9	△29,011	△11.1
エネルギー& ライフライン	230,402	29.8	199,342	28.3	△31,060	△13.5
その他	1,647	0.2	1,532	0.2	△115	△7.0
合計	772,984	100.0	705,765	100.0	△67,219	△8.7